

こいのぼり



2年 校外学習

10月27日（金）、2年生が校外学習として、第一東学校給食調理場と桐生が岡動物園に行ってきました。

共同調理場では、大きなお鍋やおたまで、たくさんの量の給食を作る様子を見学しました。また、栄養士さんから給食についてのお話を聞きました。大量の給食を一生懸命に作る姿を見た子どもたちは、「大きなお鍋だね。」「かき混ぜるのが大変そうだね。」と感想を言っていました。給食を作ってくださいの方々の苦労や思いを知ることができました。

桐生が丘動物園では、たくさんの動物を観察しました。地図を頼りにグループで移動するのに苦労する場面もありましたが、助け合って活動することができました。子どもたちは「ライオンが大きいね。」「レッサーパンダがかわいいね。」と、観察もよくできました。



3年 赤堀歴史民俗資料館見学

10月31日（火）、3年生が社会科の「伊勢崎市の昔と今」「昔の道具」の学習として、赤堀歴史民俗資料館に行ってきました。

話を聞いたり写真を見たりするのは違い、実際の道具を見たり触れたりすることで、今ある道具の有り難さを改めて感じました。石臼で麦をひいて小麦にしたり、糸車で糸を紡いだり、黒電話のダイヤルを回してみたりと、貴重な体験もできました。

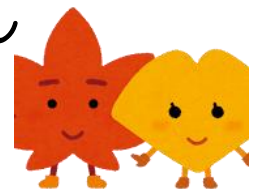


1年 フォレストリースクール

11月1日（水）、1年生が生活科の「たのしいあきいっぱい」の学習として、群馬県主催の「小中学生のためのフォレストリースクール」をせせらぎ公園で行いました。

当日は、外部講師をお迎えして、秋の葉っぱで遊んだり動物発見ラリーをしたりしながら楽しく活動できました。

落ち葉を踏みしめると乾いた音がすることや、葉の色の付き方も微妙に変化していることなどたくさんの気づきがありました。せせらぎ公園で秋を満喫できました。



6年 「能」の鑑賞と謡・仕舞の稽古

11月2日（木）、6年生が「能」の加藤眞悟先生を講師としてお招きし、「高砂」の鑑賞と謡・仕舞の稽古をしました。「能」の歴史や動きを通して、伝統芸能の古きよき習慣を伝えていただきました。日本の伝統芸能である「能」ですが、なかなか直接鑑賞したり、話を聞いたりすることはできるものではありません。子どもたちは、目の前に広がる「能」の世界に食い入るように見っていました。能面は見る角度が少し変わるだけで顔の表情が変化することや、「能」では頭から腰まで一本の柱を通し、上半身がぶれない体の使い方を知ることができました。この他にも師匠と弟子の関係の礼儀や道具の大切さなど、これからの生活に役立つ話や体験もできました。



2年 公共交通教室

11月7日（火）、2年生がバス協会の方々をお招きし、公共交通教室を行いました。

基礎学習では、バスの乗り降りの仕方や乗車中のマナー、運賃の支払い方等について教えていただきました。また、クイズを通してバスに関して理解を深めました。

乗車体験では、実際に路線バスを校庭へ乗り入れて乗車する体験をしました。本物の路線バスに乗ることが初めてだった子どもも多く、貴重な体験になりました。



赤堀南小フェスタ

11月10日（金）、「赤堀南小フェスタ」を実施しました。

今年のスローガンは、「文化の木 みんなで育てる 赤南フェスタ」でした。今年度は15の団体の方々にお世話になり、伝統ある文化や優れた技術を学ぶことができました。

今年度は、初めての平日開催でした。このことで午前中はじっくりと活動する時間を確保することができました。どの学年も3つの活動を体験することができました。どの会場でも、楽しく活動する子どもたちの笑顔があふれていました。

オープニングやエンディング、1年生の誘導などは、児童会の子供たちや6年生が担当しました。子どもたちは、任された役割をしっかりとやり遂げ、大変立派な姿でした。

子供たちにとって、とても充実した大切な1日になりました。

ご協力いただきました15の参加団体みなさま、運営等でお世話になりましたPTAみなさま、大変ありがとうございました。

